

嘉穂地区小学校統合地区懇談会のまとめ

教育部 教育総務課

1 開催日程等

月 日	会 場
11月21日(水)	大隈小 体育館 (大隈 小学校区)
11月22日(木)	牛隈小 体育館 (牛隈 小学校区)
11月26日(月)	宮野 公民館 (宮野 小学校区)
11月27日(火)	泉河内小体育館 (泉河内小学校区)
11月28日(水)	足白小 体育館 (足白 小学校区)
11月29日(木)	千手小 体育館 (千手 小学校区)

時間はいずれの会場も19時から

2 参加者

参加会場	出席者	アンケート回答者
大隈小	21人	16人
牛隈小	45人	36人
宮野小	39人	30人
足白小	31人	28人
千手小	17人	14人
泉河内小	16人	13人
計	169人	137人

3 アンケート回答者属性

(1) 性別

	男性	女性	回答なし	計
全体	74人	62人	1人	137人

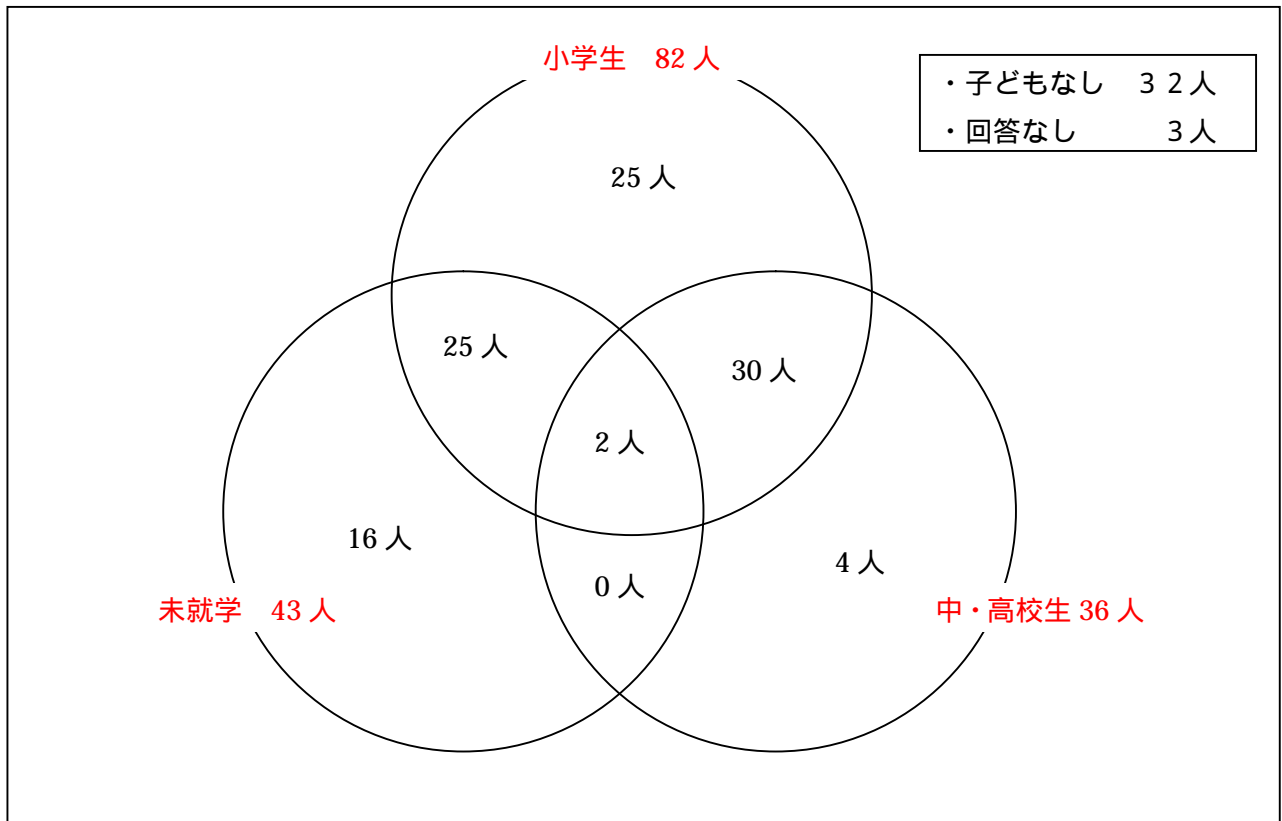
(2) 年代

	20未満	20代	30代	40代	50代	60以上	回答なし	計
全体	0人	3人	31人	49人	15人	38人	1人	137人

(3) 感想

	大変有意義	まあまあ有意義	あまり有意義でない	全く有意義でない	回答なし	計
全体	22人	58人	17人	4人	36人	137人

(4) 家庭内の子ども数



5 意見交換

統合の方法に関すること

- 旧嘉穂町での審議会の答申を中心に進めるべきでは。
意見として審議会に伝える。
- 大隈小と牛隈小の2校を存続してほしい。新設校をつくるのではなく、既存校を改修すればよい。
意見として審議会に伝える。
- 6校を1校に統合すること以外の選択肢はあるのか。
審議会で議論される予定である。
- 児童数の増加している牛隈小をなぜ統合するのか。複式学級が導入され緊急に対応すべき学校だけを統合対象とするべきでは。
嘉穂地区の小学校統合問題については旧嘉穂町の審議会でも慎重に審議され、嘉穂地区小学校を1校に統合することを基本方針とする結果が嘉麻市に引き継がれており、嘉麻市として緊急に取り組むべき内容として認識している。
重要な問題であるため幅広く地域や保護者等の意見を聞きながら、統合の方法等については審議会でも審議していただく予定である。
- 合併して嘉麻市になったのだから嘉麻市全体の通学区域の見直しから取り組まないのか。

嘉麻市全体の通学区域の見直しにはついては、中学校区や地域活動にも影響がある事項であり、検討に時間を要するものである。このため、緊急的な課題である嘉穂地区小学校統合から取り組んでいる。

- ・ 子どもの健康のために歩いて行ける距離に小学校はあってほしい。
意見として審議会に伝える。
- ・ 嘉穂町の面積から2校くらいは残すべきでは。
意見として審議会に伝える。
- ・ 統合について決定するまでに地域と理解を深めてほしい。
意見として審議会に伝える。
- ・ 地域のことを考えると正直統合したくないが、子どものことを考えると統合はやむをえないと思う。
意見として審議会に伝える。
- ・ 統合問題は緊急な課題。ゆっくり時間をかけて審議するものではない。
意見として審議会に伝える。
- ・ 現在少人数学級で恵まれている。
いきなり大人数学級になることを不安に感じる。
不安はあると思うが、説明会等を開き可能な限り対応したい。
- ・ 小規模校の良さもたくさんあり、小規模校の長所も考えて審議してほしい。
小規模校の長所については認識している。審議会の中でも十分に審議してもらい、答申をいただいた後には教育委員会でも慎重に考えていく。
- ・ 地域の衰退につながるため、宮野小学校がなくなることに基本的に反対。
子どもの教育を一番に考えていきたい。地域活性化については市長部局と一緒に考えていく。
- ・ 複式学級を緊急課題と説明しているが、泉河内小学校はずっと複式学級ではないか。
意見として審議会に伝える。
- ・ 複式学級はなぜ望ましくないのか。
学校は学力の場であると同時に生活の場、社会の場を学ぶ所であり、そこに集団というものが必要である。
- ・ 複式学級だからといって学力が低下するとはいけないと思う。全国学力テストの結果ではどうか。
全国学力テストは一部の学年、一部の教科で実施されており、学力の一部を調査したにすぎない。一概に、小規模校の方が学力について高いとか低いとはいけない。
- ・ 足白地区は過疎化により老人が多くなっている。このような地域において小学校が一番大事な存在。
意見として審議会に伝える。
- ・ 旧嘉穂町の答申を基本として発展的に考えてほしい。
意見として審議会に伝える。

- ・ いきなり40人学級になるのが心配。30人学級編成ができないか。
国の基準が40人学級で固定されている。具体的教員の配置は県教育委員会であるが、1人でも多くの教員が配置されるよう努力する。
- ・ 山村留学など別の方法論も検討できないか。
意見として審議会に伝える。
- ・ 地域や保護者が統合せずに今のままでかまわないといった場合、そのように対応できるのか。
現状のままだが望ましいという意見が過半数を占めるなら強制的に進めることはできないが、意見を交換しながら子どもの教育環境の充実のためという視点で、地域や保護者等と協議を重ねながら合意していきたい。
- ・ 子どもたちのためという視点で考えていくことが重要である。
意見として審議会に伝える。
- ・ 九郎原地区は碓井小学校に近い位置にある。嘉麻市全体の校区見直しも考えるべきでは。
今回の審議は嘉穂地区内で検討するものである。嘉麻市全体の計画について検討するにはもう少し時間が必要と考える。
- ・ 統合新設校完成まで最短で4～5年かかると聞くと、千手小と泉河内小の統合を先行的に考えられないか。
意見として審議会に伝える。

候補地の選定に関すること

- ・ 嘉穂工業の跡地は候補地として考えられないか。
意見として審議会に伝える。
- ・ 旧嘉穂町の答申とおり大隈がよいと思う。
意見として審議会に伝える。
- ・ 風光明媚で人目につく夢サイトあたりがよいと思う。
意見として審議会に伝える。

通学等の諸課題に関すること

通学対策

- ・ 牛隈小100名の児童をスクールバスで対応できるのか。
審議会でも審議予定。個別具体的な対策は地域の意見を聞きながら細やかに対応したい。
- ・ 通学対策の充実が重要と思う。 / 通学に不安を感じる。
審議会でも審議予定。個別具体的な対策は地域の意見を聞きながら細やかに対応したい。

施設

- ・ 牛隈小を残してほしい。プールは作らなくてもサルビアパーク等のプールを使えばよい。

意見として審議会に伝える。

- ・ 学童は地域にある方が良いと思う。
直接の担当は保健福祉部になるが、教育委員会が窓口となり出来る限り対応したい。

跡地

- ・ 統合した跡地の利用についてはどうするのか。
仮に学校施設としての使用が終わると、教育財産である学校は市長部局に返すことになる。統合に関する先進事例では、地域のみなさんと跡地検討委員会をつくって調整している。嘉麻市でもそのような手法をとりたいと考えている。
- ・ 非行の温床にならないように、廃校ができた時は速やかに撤去するべきと思う。
意見として審議会に伝える。

その他

- ・ 新設校にプールは設置されるのか。
審議会の審議結果次第であるが、新設校ということになればプールの設置については想定されると思う。
- ・ 統合に関する効果額が4千万円程度という議会での説明があったが算定方法は、
嘉穂地区6小学校の経常経費の合算から類似規模小学校の経常経費を差し引いたものである。
- ・ 統合に関する効果額（教職員人件費、通学に関する個人負担）は、どのくらいあるか。
算定していない。
- ・ 統合に予算を使うより、既存校には修繕箇所がある。
統合に関する予算は基金化されており目的外の支出が難しい。修繕については、一般修繕費の中から可能な限り早く行いたい。
- ・ 未就学児童保護者にも広めていくことが重要だと思う。
地区懇談会については幼稚園・保育園にも案内している。要望があれば地区や保護者等に説明に行く。
- ・ 新設校建設となると基金だけで足りないのでは。
財政面では厳しいが、教育委員会としては子どもの教育環境の充実のためという視点で考えている。予算については市長部局、市議会にも説明しながら取り組んでいく。
補助金や有利な起債等を活用しながら検討していく。
- ・ 統合することになると建築に関するスケジュールは。
予算等の協議が必要だが、審議会の答申をいただく時期を今年度末とすると、その後、2年間の基本計画・実施設計、そして2年間の建設期間とするのが想定される最短スケジュールである。

6 地区懇談会参加者アンケートの自由意見

大隈小会場

- ・ 大切な集会なので暖かいところで開催してほしい(60歳代、女性)
- ・ 寒い中お疲れ様です。統合についてはほぼ賛成ですが、小学校がなくなった後の地域コミュニティについて心配(40歳代、男性)
- ・ お金のことではなく、子ども達のための統合であってほしい(60歳代、男性)
- ・ もう少し資料を揃えてほしい。保護者の方々の参加が増えれば良いと思う。地区懇談会も含めて、子どもにとって良い結果が出るように期待します(30歳代、女性)
- ・ 将来を担う子どもの教育、その学校の統合に関する件についてなのに出席が少ない(60歳代、男性)
- ・ 合併時の青写真をもう少し理解できるような説明がほしかった、審議会をかくれみのにせず行政から方針、ビジョンを説明してほしい(60歳代、男性)
- ・ どのくらいの人がこの統合について知っているのでしょうか、審議会が先に始まり地区懇談会が後に開催されているため「市はもう決めてしまっている」とみんなは感じている。
少子高齢化は日本の大きな社会問題です、未来の子どもたちのための統合なので、何のための統合かはっきりしてほしい(40歳代、女性)

牛隈小会場

- ・ 統合反対です。牛隈小学校としては現状がベストだと思います。複式学級が導入されている他の小学校をどうすべきから考えてほしい。
通学もスクールバスが出るとしても、遅刻しバスに乗れない場合歩いていくことができないため欠席することになりかねない。
牛隈地区は大変便利な所で人口も増えているようなので残してほしい(30歳代、女性)
- ・ 統合は反対です。
通学路に歩道を作ってください。車道をとおりあぶない(30歳代、女性)
- ・ 牛隈小存続(30歳代、女性)
- ・ 行政側の説明がよくわからない。明確な返答がない。子どもの安全を第一に考えてほしい(40歳代、女性)
- ・ 安心に子どもが通える学校を作ってほしいと思っています(40歳代、女性)
- ・ 校区を見直して児童数を増やす事を考えてほしい。牛隈小を残してほしい(50歳代、女性)
- ・ 牛隈小学校は嘉麻市の中心地であり、通学の事を考えても残してほしい(60歳代、男性)
- ・ 会場が適切でない。
選択肢がない(30歳代、男性)
- ・ 子どもの安全が一番です(40歳代、女性)

- ・ 統合の考えは理解する。競争原理、社会性で統合は良いと思う。
通学路、安全性を具体的に提案してほしい（60歳代、男性）
- ・ 複式学級になっていない学校はそのままでよいと思う。将来性のある地域（人口増加地区）については統合する必要はないと思う（60歳代、男性）
- ・ 安心しました（60歳代、男性）
- ・ 統合はやむなしだが1校では？新小学校の場所がどこにできるのか、交通便など長い目で見て嘉麻市全体で考えてほしい（50歳代、女性）
- ・ 牛隈小は残してほしい（30歳代、女性）
- ・ 確かにクラス替えのできる人数の生徒がいることは子どもにとっては輪が広がるかもしれないが、それ以前に子どもの通学の安全・学力のことを考えると、この恵まれた少人数クラスをくずしてしまうのはどうかと考える（30歳代、女性）
- ・ 次回の話し合いの場はいつですか（30歳代、男性）
- ・ 嘉穂地区で1校と決まっていなかったのがはっきりわかったので良かったと思う。
希望としては牛隈小を残してほしい。交通の便が悪いので高校生になると学校送迎している家庭も多いので、小学校くらいは歩いて通学できるようにしてほしい（40歳代、女性）
- ・ 統合は地域の人達の意見をもう少し聞くべき。牛隈を大事にするべき（40歳代、女性）
- ・ 牛隈小存続。1校に統合と決め付ける必要はないと思う（50歳代、女性）
- ・ 旧嘉穂町で審議されたにしても合併したのだから白紙でやり直すべき。時間をかけて校区を見直すべきと思う。
牛隈地区を好んで地元で家を建て戻ってきたのに人口減少につながる話だと思う。小学校をなくすことは地域の活性がなくなる（30歳代、女性）
- ・ 教育委員会として、統合の方法、場所、通学方法を提示し、それに対する意見を集約すべきでは。そうしないと各地区のエゴがでて収集がつかないのではと思う。また、強い意見を言う委員さんの意見が通るのではないかと思う（50歳代、男性）
- ・ 校区見直しをするべきだと思う。「旧嘉穂地区の統合が先」という考えを見直してほしい。「子どものことを第一に」というわりに汚いプールをつかっていることに疑問を感じる。大事なわが子がこの問題にいるという立場で利害関係なしに真剣に取り組んでほしい（20歳代、女性）
- ・ 嘉麻市教育委員会としてのビジョンを示してもらわないと意見のいいようがない。
個人的な思いとして牛隈小と大隈小を2校残すことで検討してほしい（30歳代、男性）

宮野小会場

- ・ スクールバスは各地区最低3便必要（60歳以上、男性）
- ・ 基本的には統合反対。小さな学校の悪いところばかり表に出ていて統合した場合の悪い所が表にでていない。12学級以上18学級以下等基準はあるかもしれないが、田舎の現場をしらずに決めてほしくない。良いところをもっとみてほしい（40歳代、女性）
- ・ 統廃合はやむをえないと思うが、地域も大切にすべきと。
クラス替えや人数の多い、多少の競争心や競争意識のようなものも必要だと思う。2年後には子

どもが入学するので、学校格差・学力格差などがないようにしていただきたい。

スクールバス、学童は必要。

できれば統合しないほうがよいのでは？（30歳代、女性）

- ・ 嘉麻市小野谷に住んでいる。これからはスクールバスまたは自家用車にて学校までと思っている（60歳以上、男性）
- ・ 懇談会の趣旨が不明確（60歳以上、男性）
- ・ 1クラス40人と数字の上だけで教員を決めないでほしい。そのクラスの雰囲気、学力、人間関係を考えたうえで、子ども達一人ひとりに先生の目が行き届くような学校作りを望む（30歳代、女性）
- ・ 安心できる整備対応を願う。未来ある子どものため（30歳代、女性）
- ・ 統合することになった場合、小学校に通学することになる児童の父母の意見を聞いてほしい（40歳代、男性）
- ・ 過去・現在・未来の教育方針でもあるのでこの1、2年間に地域や保護者と検討・検視を含めて論議される方法を願う。
地域懇談会で意見交換の時間がかなり多かったのでよかった（60歳以上、男性）
- ・ 統合はいずれなるのかもしれないが、子ども達の事、地域の事を考えてほしい。
分校として残していくのは無理か？（30歳代、女性）
- ・ 統合に関する方針はもっと時間をかけて考えてはどうかと思う（40歳代、男性）
- ・ 宮野地区から小学校がなくなるのは寂しい。子どもには集団での生活も体験させたいが生活する場に学校があるほうが良いと思う（40歳代、男性）

足白小会場

- ・ これから小学校へ通う保育園等での懇談会は開催されないのか（30歳代、女性）
- ・ 行き届いた教育は大人数では難しいと思う（50歳代、女性）
- ・ これから小学生になる子ども達のために最適な方法で進めてほしい（40歳代、女性）
- ・ 今後もこの様な場をつくってほしい（30歳代、男性）
- ・ 統合はもう少し時間をかけて議論すべきだろう（40歳代、男性）
- ・ 子どもの教育は大変難しくなっている。小学校期にはしっかりと一人ひとりに向き合うことのできる体制をつくってほしい。複式は今の時代の子どもたちにとっては必要なのではとさせ思う。人間性をつくるのが先なのでは（40歳代、女性）
- ・ 地域があって子ども達があると思う。どうか良い方向に話し合いができたらと思う（30歳代、女性）
- ・ 統合する事を不安に思っている。みんなの意見を一度きちんと聞いて、いそがず慎重にしてほしい。統合反対の意見もきちんときいてほしい（30歳代、女性）
- ・ 他地区の意見がしりたい。
子どもたちに心配をかけることの無い様に、子ども達の意見をきいてほしい（40歳代、男性）
- ・ 嘉麻市全体としてのビジョンの中で統廃合を進めてほしい（40歳代、男性）

千手小会場

- ・ 今からの学校は小・中・高の一環学校が必要ではないでしょうか。子ども間のつながりが出来ると思う。教育の基本は学習にあると思う（５０歳代、男性）
- ・ １校に統合ではなく、できる限り３校くらいにとどめてほしい。子どもの観点から考えてほしい。子どもは世界の宝である、あわてずに広い観点で見つめてほしい（５０歳代、男性）
- ・ 参加者少ない（６０歳代、男性）
- ・ 登下校の安全、便利を配慮願う（６０歳代、男性）
- ・ １回の会合では話がつかめなかった。再度話し合いを希望する（５０歳代、男性）
- ・ 統合は４、５年先が予定されているようだが、千手と泉河内の統合を早くできないか。全体の統合までまてない、もしくは交流を増やしてほしい（３０歳代、男性）
- ・ 児童の登下校の安全、心身の発達及び学力面等に十二分に配慮することを希望する（６０歳代、女性）

泉河内小会場

- ・ 審議会で聞けない意見を聞いてよかった。この懇談会を通して他地区でも統合に向けて１歩ずつでも話が進んでいくといい（３０歳代、女性）
- ・ 各懇談会の詳細な意見を周知してほしい（４０歳代、男性）
- ・ 規模、人数等による格差の無い統合をお願いする（３０歳代、男性）
- ・ 通学についての安全の確保をお願いする（４０歳代、女性）
- ・ 早く進めてほしい（４０歳代、男性）
- ・ 早く統合して複式学級をせすにすむようにしてほしい（４０歳代、男性）
- ・ 未就学児童の親の意見が聞きなかった（４０歳代、男性）